

宮城県仙台二華高等学校

志教育の視点	☑かかわる ・ □もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	台湾東部沖地震義援金募金活動
教科・領域等	総合的な探究の時間、高校2年生研修旅行
活動学年等	生徒会、JRC 部員
ねらい	令和6年4月に発生した台湾東部沖で被災された方々を支援するための義援金募金活動

【実践内容】

【実践内容】

【志教育の視点】

令和6年4月3日に発生した台湾東部沖にて発生した地震災害に対して、生徒たちが、研修旅行先である台湾の人々に対して共感的理解をもって、どのように貢献できるかを考えて、自らの行動に繋げる。志教育の「かかわる」と「はたす」に力点を置いた。

【活動内容】

令和6年4月3日に発生した台湾東部沖を震源とする地震で被災された方々を支援し、また復興に役立てるため、本校の中高生生徒会と JRC 部が中心となり義援金募金活動を行った。校舎エントランスにおいて、5月1日、2日の登校時に募金活動を行った。さらに、台湾研修旅行直前の11月13日～15日の3日間、追加の募金活動を行った。研修旅行に向かう高校2年生はもとより、前年度に研修旅行を行った高校3年生からも多くの募金が集まった。その結果、寄せられた義援金は、総額 23,517 台湾ドル（約 106,739 円）になった。義援金は、研修旅行の際に台湾へ持参し、被害の大きかった華蓮県に寄付した。後日、華蓮県政府から感謝状をいただいた。

